

教団新報

定 価 1部144円(本体133円+共206円)
予約購読料 1年分 千共 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋 山 徹
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



南住吉教会(大阪教区)

イースター メッセージ イエス様は、復活してくださりました

ルカによる福音書15章29〜32節



岡本拓也

生と死を考える春

イースターの喜びを申し上げます。寒かった冬が終わり、陽の光に力強さが感じられる春、草花

が緑を増し、鳥のさえずりや花の香りにも生命の躍動を感じます。

生命が繋がっていくことと、イエス様の復活の命を結び合せ、私たちはイースターを明るく喜ばしい時として過ごします。しかし実のところ、死や復活について私たちは何を知っているのでしょうか。

しかし、兄は父親に言った、「このとおり、わたしは何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、わたしが友達と宴会をするために、子山羊一匹すらくれなかったではありませんか。ところが、あなたのあの子が、娼婦とも一緒にあなたの身上を食いつぶして帰って来ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。」すると、父親は言った、「子よ、お前はいつもわたしと一緒にいる。わたしのものは全部お前のものだ。だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。祝宴を開いて楽しみ喜ぶのは当たり前ではないか。」

《ルカによる福音書 15章29〜32節》

ある信徒さんのこと

私の奉仕する教会に、90歳を越えても毎週教会に来られ、自分の役目として受付に座ってくださる方がおられました。一人暮らしで身寄りもなく、生活保護で生活をしておられましたが、徐々に認知症の症状が現れ、ケアマネージャーさんと相談して老人ホームに入ることになりました。超

復活は出来事

その人との関係が突然絶たれた喪失感、愛する家族の死に直面したかの様でした。私はその時、息子との関係の断絶を死と表現した父親の気持ち

がわかったような気がしました。肉体の滅びは死の始まりであり、関係の断絶によって死は完成するのです。その信徒さんとの関係が断たれたとき、何とかこの繋がりを取り戻すことはできないかと考えました。それは、イエス様が十字架に死に、墓に葬られた後、ひたすらイエス様のお墓に行くことを待っていたマグダラのマ

汝殺すなかれ

死は断絶であり、生は繋がりにある。パウロはこのことを部分と体という比喩で表現しています(一コリ12・12・26)。私たちは皆一つの体を構成する部分であって、互いに補い合うからこそ体という全体が生きたものになっています。一つの部

分が他の部分を切り捨て、部分でありながら全体になろうとする時、その体は死んでしまします。内輪で争っているその国は成り立たないと言われたイエス様の言葉も思い出されます。

ある日、私が教会の郵便受けを開けると、一枚の葉書が届いていました。老人ホームの職員に託した、あの葉書です。脳梗塞の後遺症で斜めに偏った震える文字を見た瞬間に、私の中にその人が生き返ったかのような喜びが溢れました。姿を見ることはできないが、確かにある喜びの知ら

ないというのです。更には、その人が元氣かどうか、いえ、生きているのか、亡くなったのかさえ個人情報保護のために教えることはできないと言われました。

確かに、思いもよらない犯罪が起こる今の日本において、入居者本人に限らず、施設を利用しておられる方々の安全や、個人情報保護を考えるとそのような規則が必要なのことは理解できます。しかし、一人の人間の社会的な繋がりをどうも一方的に断ち切ってしまうやり方に、何とも言えない

復活は出来事として両者の間に同時に起こることであり、どちらか一方にのみ起こることではありません。そのことはヨハネ福音書が伝える、復活したイエス様とマリヤとの出会いの場面によく表れています。復活のイエス様と出会っていないが、それがイエス様とはわからず、イエス様の「マリヤ」という呼びかけに

「先生」と答えることで初めて復活を悟ったマリヤ。名前を呼ぶことによって繋がりが回復し、マリヤの中にイエス様の復活が完成したのです。このことは死が肉体の滅びに始まり、関係の断絶によって完成することに対応しています。事実としては、復活は完成しないのです。

すべてが済んだ後になって、家族以外は面会できない規則があることがわかりました。施設の管理の都合によって電話も取り次ぐことができず、完全に繋がりが断たれていました。この関係の断絶を、父親は「死」と表現するのです。

お祈り、思いもよらない犯罪が起こる今の日本において、入居者本人に限らず、施設を利用しておられる方々の安全や、個人情報保護を考えるとそのような規則が必要なのことは理解できます。しかし、一人の人間の社会的な繋がりをどうも一方的に断ち切ってしまうやり方に、何とも言えない

「先生」と答えることで初めて復活を悟ったマリヤ。名前を呼ぶことによって繋がりが回復し、マリヤの中にイエス様の復活が完成したのです。このことは死が肉体の滅びに始まり、関係の断絶によって完成することに対応しています。事実としては、復活は完成しないのです。

お知らせ
「教団新報」今号を4901・02合併号とし、次号は6月1日に発行します。
総幹事 秋山 徹

▼教師検定委員会▲

教師を立てるため畏れと祈りをもって仕える

4月2日、教団小会議室において41総会期第1回教師検定委員会が開催された。委員として招集されたのは次の通り。井ノ川勝（招集者）、木村太郎、清藤淳、辻順子、西岡昌一郎、藤盛勇紀、町田さとみ。これに道家紀一担当幹事と中川信明担当



後列左から、西岡、木村、町田、藤盛各委員
前列左から、清藤書記、井ノ川委員長、辻委員

当職員が加わる。はじめに井ノ川委員より、教師検定委員の任務について説明された。本委員会は日本基督教団の教師を立てていくために畏れと祈りをもって仕えていく委員会である。教規45条に基づき教師検定に関する事項をつかさどり、また教師検定規則2条に示されるように、教師試験は学科試験のみならず、信仰経歴および召命についても問うものであることが説明された。さらに32総会期第5回常議員会の「合同教会

のゆたかさの中で、信仰告白を規準として教師検定試験を行う」との議決を踏まえ、教師検定委員会の任務を担っていくことが確認された。

次に委員会組織として、委員長に井ノ川委員を、書記に清藤委員を選任した。

第1回委員会では、今総会期はじめて委嘱を受けた委員も多いため、委員会の活動の説明を丁寧に行った。教師検定委員の方針については、32総会期第5回常議員会議決を含め第40総会期教師

検定委員会方針を踏襲することとした。総会期中の委員会日程および教師検定試験の日程の確認をした。それに伴い学科試験問題の担当者の確認を行う。なお試験問題は個人による出題ではなく、委員会全体としての協議を経て試験問題とされることも確認された。

そのほか、今総会期で担っていく課題として、教師検定規則第4条、第5条の変更の件がある。補教師試験の受験科目の再検討であるが、これについては神学校と面談を重ねる教師委員会、また教師養成制度検討委員会と共にこの課題を担っていくことを確認した。

(清藤 淳報)

▼宣教委▲

常設専門委員の派遣を加えて

4月2日、41総会期第1回宣教委が教団会議室で開催された。組織として委員長に岸



後列左から、増田、青山、古屋、庄司各委員
坂下氏、小池、飯田各委員
前列左から、長島氏、田中書記、岸委員長
竹村、森下各委員

憲秀、書記に田中かおる、「障がい」を考える小委員会委員長に竹村真知子を選出した。委員として

青山実、今期は、『伝道』古屋雄、小池正造、『教育』増田将平、飯田敏勝、『社会』森下耕、庄司宜充の各常設専門委員会から2名ずつ委員が派遣されている。加えて、大三島義孝幹事、石田真一郎幹事が加わる。また、陪席は長島恵子（全国教会婦人連合）、坂下道朗（全国教会幼稚園連絡）、大野光信（日本キリスト教保育所同盟）である。常設専門委員会からの派遣委員増員について秋山徹総幹事から「この委員会が各委員会の活動を

統括して総合的に教団の伝道推進に資する委員会活動の展開が望まれている」と説明があった。各委員の自己紹介のあと、前期からの申し送り事項を確認した。その中の一つとして青年伝道への取り組みが挙げられていたが、秋山総幹事から、青年プラットホームを総幹事のもとに置き、青年の諸活動の情報と交わりを有機的に展開する場を設け、青年活動の活性化を図ることを願っているとの説明があった。宣教委委員会としても今

後、情報を共有していくべきことを確認した。また、「牧者とその家族のための相談室」が設置されて始動していることの報告があった。宣教方策会議については、日程と場所を確定した（2020年2月24、25日、富士見町教会。内容については継続審議とし、第2回委員会でも協議を重ねることになった。『障がい』を考える全国交流会（2020年10月5、6日、戸山サンライズ）を開催することを確認した。教団の宣教（伝道・教育・社会）の要としての委員会の役割が模索されることとなる。

(田中かおる報)

◆神学校等人権教育懇談会◆

人権教育を巡り、神学校・キリスト教学校が協議

3月26日、日本聖書神学校で第32回神学校等人権教育懇談会を開催した。神学校やキリスト教学校から5校8名、部落解放センターや講師が牧会している教会員、友人等、約25名が参加した。初めにロバート・ウィットマー宣教師（農村伝道神学校校長）から「神と共に歩む」と題して開会礼拝が行われた。カナダ合同教会の議長や執行部は、大変豊かで多様な構成によって担われている。民族や人種の違い、障がい者、女性、同性愛等「小さく弱くされてきた」と呼ばれた方が代表や執行部等に用いられ、神様の恵みの教会を体現していることが報告された。

た。しかしここに至るまでに、苦しい様々な差別事件や対立があったという。そのようなカナダ合同教会の紹介を通して、深く優しい御言葉の礼拝が持たれた。

「各神学校の取り組み」の紹介として井上智氏（関西学院大学神学部教員）から報告を受けた。関西学院大学の「人権教育の始まり」、「大学と神学部の関係」、「研究」、「人権教育」、「今後の課題」が語られた。そして上野玲奈氏（土沢教会牧師）から「インクルーシブな教会を目指すアメリカの神学教育と地方在住マイノリティの現状」と題して発題を受けた。仙台で牧会をして



日本聖書神学校を会場に開催

愛者の孤独と闘いが語られた。その後、参加者からの意見交換があった。次回は、2020年3月30日に部落差別問題をテーマに開催する予定。

(小林 明報)

◆東京・千葉支区教師会◆

機構改定への理解を深め、意識を高めるために

2月18、19日にかけて、鴨川グランドホテルを会場にし、東京教区・千葉支区一泊研修会が開催された。千葉支区では毎年この時期に、教師の学びと懇親を目的とし、この研修会が支区の教師部の企画立案により開催されている。今回のテーマは「第41回総会を受け、これからの教団機構改定・支区形成を考え、祈る」ことであり、講師に教団議長の石橋秀雄牧師が立てられた。出席者は26名であった。これは千葉支区に属する教師の半分に満たない数字であり、教団の機構改定についての意識が少々低いのではないかという声も聞かれた。



千葉・鴨川にて開催

議長が強調したのは、骨子の中でも示されているが、機構改正を実現する上での土台となる三つの基本方針である①「祈徒運動・祈ろう」、②「信託運動・伝えよう」、③「献金運動・献けよう」についてであった。祈りへの熱心さ、伝道への熱心さ、献げることへの熱心さを、この熱心さが日本基督教団を、主の伝道命令に忠実に従う教団とすると言った。その後、今後の見通しとして、機構改定がどのような手続きで進められていくかについて、「教団伝道対策検討委員会」の下に「基本方針展開検討、機構改定検討各小委員会」を設置し、「伝道推進室」と連携しつつ具体的作業が進められるとした。翌日、岸憲秀支区長が議長の講演を受けつつ発題をし、その後、分団に分かれて議長講演と支区長の発題を分かち合った。

(小林 信人報)

2018年度 発売商品 案内

増補改訂版

旧約文書の成立背景を問う

共存を求めるユダヤ共同体 魯恩碩
試験と苦難を経て旧約聖書を生んだ捕囚後ユダヤ共同体。その実態を描いた力作を増補改訂、聖句索引を付す。 ●A5判・上製・418頁・4536円
▲2019年3月刊▼

教会はイザヤ書をいかに解釈してきたか

七十人訳から現代まで
B・S・チャイルス
田中光／宮崎薫／矢田洋子Ⅱ訳
イザヤ書を中心に、二千年にわたる旧約解釈の歴史をたどりつつ、個々の解釈者を公平に論評する。 ●A5判・上製・506頁・7344円
▲2018年12月刊▼

エレミヤ書における罪責・復讐・赦免

田島卓
「応報」「悔い改めと赦し」を古代ギリシア思想から現代哲学まで含め考究、「宗教と倫理の調和」への答えを模索。 ●A5判・上製・328頁・3672円
▲2018年4月刊▼

初期キリスト教の宗教的背景

古代ギリシア・ローマの宗教世界 下巻
H・J・クラウク 小河陽Ⅱ監訳 河野克也／前川 裕Ⅱ訳
キリスト教誕生当時における周辺世界の宗教・哲学・習俗を詳説。下巻は皇帝崇拜、哲学、グノーシス主義を網羅。 ●A5判・上製・360頁・5400円
▲2019年1月刊▼

神についていかに語りうるか

プロテイノスからワイトゲンシュタインまで
W・シユスラーⅡ編 芦名定道Ⅱ監訳
神学・哲学最大の問いをめぐる、古代の教父から現代の神学者・哲学者、東洋思想まで、古今東西の議論を紹介。 ●A5判・上製・490頁・7020円
▲2018年8月刊▼

オリゲネス・イザヤ書説教

関川泰寛Ⅱ監修 堀江知己Ⅱ監訳・解説
古代教会最大の神学者オリゲネスによるイザヤ書説教。鮮やかなイメージを生み出し、聖書の魅力を伝える。 ●A5判・上製・216頁・2700円
▲2018年5月刊▼

2018年上智大学神学部夏期神学講習会講演集

「若者」と歩む教会の希望
次世代に福音を伝えるために
原敬子／角田佑一Ⅱ編著
「若者」に関する課題を神学、教育、精神医学などの分野から考察した7本の論考とシンポジウムの記録を収録。 ●四六判・並製・202頁・1944円
▲2019年2月刊▼

和解への祈り

桃井和馬Ⅰ写真・文
写真家・ノンフィクション作家として世界を巡る著者の深い洞察と心に迫る写真が、私たちに和解の実践を促す。 ●A5判横・上製・96頁・2160円
▲2018年11月刊▼

シリーズ和解の神学

暴力の世界で柔和に生きる

スタンリー・ハワース／ジャン・パニエ
五十嵐成見／平野克己／柳田洋夫Ⅱ訳
知的障がい者と共に生きる共同体「ラルシュ」の創設者と、現代アメリカを代表する倫理学者が、共生の意味を問う。 ●四六判・並製・152頁・1728円
▲2018年5月刊▼

すべてのものの和解

エマニエル・カトンゴレ／クリス・ライス
佐藤容子／平野克己Ⅱ訳
ウガンダ育ちのカトリック司祭と、和解の働きに取り組みプロテスタント信徒が、和解の新たなヴィジョンを示す。 ●四六判・並製・216頁・2160円
▲2019年3月刊▼

井上洋治著作選集

山根道公Ⅱ編・解説
若松英輔Ⅱ解説

10 日本人のためのキリスト教入門

井上洋治著作一覽
日本人に響く言葉でキリスト教をわかりやすく解説した、慶應義塾大学における講義を初の単行本化。 ●A5判・上製・252頁・2700円
▲2018年4月刊▼

別巻 井上洋治全詩集

CD付
イエスの見た青空が見たい
井上神父の信仰の結実とも言える「南無アッパ」の祈りの詩を集成。井上神父による詩の朗読CD付き。 ●A5判・上製・252頁・2700円
▲2019年3月刊▼

うつくしいもの

八木重吉 信仰詩集
八木重吉Ⅱ詩 おちあいまちⅡ写真
八木重吉の詩の中から信仰詩を中心に精選し、静謐な写真を添える。歌手の沢知恵氏による解説付き。 ●A5判変型・並製・80頁・1296円
▲2018年9月刊▼

すべての壁をぶっ壊せ！

Rock'n 牧師の丸ごと世界一周
関野和寛
牧師でありロックカーの著者が、各国を訪れたエピソードをユーモラスに語る。「こころの友」連載の単行本化。 ●四六判・並製・88頁・1080円
▲2018年6月刊▼



伝道のステップ1、2、3

信徒と牧師、力を合わせて
鈴木 光
気鋭の若手牧師が、自らの体験を踏まえて伝道の方法を具体的に提案。伝道する教会になるための格好のテキスト。 ●A5判・並製・128頁・1512円
▲2018年7月刊▼

十字架への道 受難節の黙想と祈り

小泉健

受難節が始まる灰の水曜日から復活祭まで、毎日読める短い御言葉と黙想、古今の信仰者たちによる祈りを収録。 ●四六判・並製・120頁・1296円
▲2019年2月刊▼

視点を変えて見てみれば

19歳からのキリスト教
堀谷直也
大学生たちに福音の真髄を伝え続けてきた著者が、イラストを交えながらキリスト教を楽しくわかりやすく解説。 ●四六判・並製・120頁・1296円
▲2019年1月刊▼

エレミヤ書を読もう

悲嘆からいのちへ
左近豊
祖国滅亡の最中に、民と悲しみを共にし、未来の希望を指し示したエレミヤの言葉を現代に生き生きと甦らせる。 ●四六判・並製・136頁・1512円
▲2018年8月刊▼

「コヘレトの言葉を読もう

「生きよ」と呼びかける書
小友 聡
「空しい」を38回も繰り返すこの書を鮮やかに読み解き、「今の生を徹底して生きよ」という中心主題を明らかにする。 ●四六判・並製・136頁・1512円
▲2019年3月刊▼

マンガ絵本

聖書ものがたり
ノアの箱舟
金斗鉦／具本曙／金徳造Ⅱ作
「信徒の友」の教会スケッチなどでおなじみの金斗鉦氏が、ポップなスタイルで描くマンガ聖書絵本。 ●A4判・上製・26頁・1296円
▲2018年10月刊▼

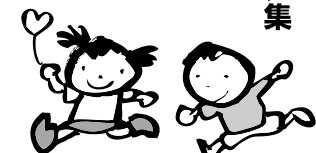


子どもとつむぐものがたり

プレイセラピーの現場から
小嶋リベカ
プレイセラピストとして子どもたちを支えてきた専門家が、子どもに寄り添うために大切なことを体験に基づき紹介。 ●四六判・並製・152頁・1620円
▲2018年11月刊▼

TOMOセレクト

かんたん！たのしい！
CSわいわいアイディア集
『教師の友』編集部Ⅱ編
「教師の友」掲載の活動アイディアを一冊にまとめた傑作選。すぐに使えるアイディアを厳選して収録。 ●B5判・並製・96頁・2160円
▲2019年3月刊▼



カール・バルト召天50年記念企画

カール・バルト 未来学としての神学

福岡 揚
気鋭の神学者・福岡 揚氏が書き下ろす、カール・バルト入門にして新しいキリスト教神学入門。 ●四六判・並製・200頁・1944円
▲2018年7月刊▼

カール・バルト説教選

しかし勇気を出しなさい
待降・降誕・受難・復活
佐藤司郎Ⅱ編・解説
バルトの名説教を精選し、各編に解説を付す。 ●四六判・並製・248頁・2592円
▲2018年10月刊▼

カール・バルト説教選集全18巻

召天50年記念セット
雨宮栄一／大崎節郎／小川圭治Ⅱ監修
バルトの翻訳可能なすべての説教を収録したシリーズに特典をつけてセット化。数量限定品。 ●各巻A5判・上製函入・212〜434頁・セット特別価格100000円
▲2018年12月発売▼ ※1、9、12巻は南なし

オンデマンド復刊

カール・バルト説教選集

バルトの27歳のザーフエンヴィル時代から最後の説教まで、翻訳可能なすべての説教を収録したシリーズ。召天50年を記念して品切れタイトルを復刊。

第1巻 1913年

佐藤司郎Ⅱ訳
●A5判・並製・348頁・6264円
▲2018年12月復刊／初版1994年▼

第9巻 1935〜1938年

井上良雄／連見和男／大崎節郎Ⅱ訳
●A5判・並製・274頁・5184円
▲2018年12月復刊／初版1993年▼

第12巻 1959〜1968年

井上良雄／小川圭治／小堀節／連見和男Ⅱ訳
●A5判・並製・216頁・4968円
▲2018年12月復刊／初版1995年▼

日本の説教3 内村鑑三

富岡幸一郎Ⅱ解説
無教会の独立伝道者にして、二つのJ（JesusとJapan）の間で格闘した預言者・内村鑑三の代表的説教を収録する。 ●四六判・並製・232頁・2692円
▲2019年1月復刊／初版2004年▼

魂への配慮の歴史1 聖書の牧会者たち

C・メラーⅡ編 加藤常昭Ⅱ訳
詩編・ヨブ記・パウロ書簡・ヨハネ福音書の牧会的働きと言葉を紹介し、今日における「牧会」とは何かを考える。 ●四六判・並製・190頁・2160円
▲2019年1月復刊／初版2000年▼

日本語で書き下ろす聖書注解シリーズ、好評刊行中!

原典からの翻訳を収録し、どの日本語訳聖書とも使用できる注解書

VTJ旧約聖書注解 NTJ新約聖書注解



VTJ旧約聖書注解 列王記上 1～11章 山我哲雄●著

イスラエル三代目の王ソロモンの治世を扱う列王記上 1～11章。この聖書箇所を、申命記史書の泰斗である著者が、旧約のみならず文化芸術に触れつつ解き明かす。

●A5判 上製・458頁・5,184円

シリーズ好評発売中

VTJ旧約聖書注解

出エジプト記 1～18章

鈴木佳秀●著
A5判 上製・320頁・4,752円

出エジプト記 19～40章

鈴木佳秀●著
A5判 上製・334頁・4,752円

NTJ新約聖書注解

ルカ福音書 1章～9章50節

嶺重淑●著
A5判 上製・490頁・5,616円

ガラテヤ書簡

浅野淳博●著
A5判 上製・538頁・6,480円

VTJ・NTJシリーズ
5の特長

- 1 日本語で書き下ろされており、読みやすい
- 2 原典の文書・文体・文法・語彙の特徴がわかる
- 3 聖書各書の歴史的・文化的・社会的背景がわかる
- 4 先入観に支配されず、聖書が提起している問題を理解できる
- 5 聖書の理解を通して、現代社会への深い洞察を得ることができる

讃美歌21

文字のデザイン、特装版の表紙材質・色・デザイン、納期やご予算等もあわせてなんでもご相談ください。

【点字版・歌詞 発売中】



- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 A6判・カジュアル版(アqua) 2,592円 | 2 A6判・カジュアル版(キャメル) 2,376円 |
| 3 A6判・クロス装(交読詩編付き) 3,348円 | 4 A6判・クロス装 2,376円 |
| 5 B6判・クロス装 3,780円 | 6 B6判・クロス装(交読詩編付き) 4,752円 |
| 7 A5判・クロス装 8,208円 | 8 B6判・革装(交読詩編付き) 12,960円 |

こどもさんびか

改訂版



こどもたちとともに

よりゆたかな
さんびのために



- 1 こどもさんびか 改訂版 B6判・821円
- 2 こどもさんびか 改訂版 伴奏用 並製・B5判・3,456円
- 3 こどもさんびか 改訂版 伴奏用 上製・B5判・4,536円

日本キリスト教団出版局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 ☎03-3204-0422 ㊟03-3204-0457
<http://bp-uccj.jp> *ホームページからのご注文も承っております。《価格8%税込》

神学者と実践家が和解の実現について語り合うシリーズ

現代日本に生きるキリスト者すべての必読書

シリーズ〈和解の神学〉全3巻 完結!

シリーズ
〈和解の神学〉
について



アメリカ・デューク大学神学部の研究組織「和解センター」では、「和解こそが神学の目的である」という理解のもと、アフリカやアジアで現場に根ざした様々なプログラムを展開してきました。本シリーズはこのプログラムを主導する神学者と、現場の実践家がベアになっての対話から生まれた、「The Resources for Reconciliation series」の日本語訳です。



暴力の世界で柔和に生きる

スタンリー・ハワーws/ジャン・パニエ

五十嵐成見/平野克己/柳田洋夫 訳

知的障がい者と共に生きる共同体「ラルシュ」の創設者パニエと、現代アメリカを代表する倫理学者ハワーwsが、共生の意味を明らかにする。 ◆四六判 並製・152頁・1,728円



すべてのものとの和解

エマニュエル・カトンゴレ/クリス・ライス

佐藤容子/平野克己 訳

ウガンダ育ちのカトリック司祭カトンゴレと、和解の働きに取り組むプロテスタント信徒ライスは、和解の新たなヴィジョンを指し示す。 ◆四六判 並製・216頁・2,160円



赦された者として赦す

グレゴリー・ジョーンズ/セレスティン・ムセクラ

岡谷和作/藤原淳賀 訳

2019年5月下旬刊行予定

ルワンダ大虐殺で父親と親族を亡くし、アフリカで和解の働きに取り組む牧師ムセクラと、和解の神学を説くジョーンズが、赦すことの重要性を考える。 ◆四六判 並製・160頁・1,944円

信仰生活を豊かにするキリスト教雑誌

月刊 毎月発行(10日発売)

信徒の友

B 5 判

2019年9月まで
8%税込 586円
2019年10月以降
10%税込 600円



はじめてキリスト教に触れる人々のための伝道新聞

月刊 毎月発行(10日発売)

ここ3の友

タブロイド判

2019年9月まで
8%税込 36円
2019年10月以降
10%税込 36円



子どもと共に育つ、CSリーダーのための教案誌

季刊 年4回発行(2、5、8、11月)

教師の友

B 5 判

2019年9月まで
8%税込 1,650円
2019年10月以降
10%税込 1,680円



説教をする人々のための聖書黙想誌

季刊 年4回発行(3、6、9、12月)

説教黙想 アレタイア

B 5 判

2019年9月まで
8%税込 1,903円
2019年10月以降
10%税込 1,980円



教会音楽と礼拝を考える唯一の専門誌

季刊 年4回発行(1、4、7、10月)

礼拝と音楽

B 5 判

2019年9月まで
8%税込 1,473円
2019年10月以降
10%税込 1,500円



※2019年10月より消費税率改定に伴い税込み価格が変わります

◆ 福島・小高伝道所再開 ◆

震災8年を経て、主日礼拝を再開



2011年3月の東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故以来、約8年の間中断されていた福島県南相馬市にある小高伝道所の主日礼拝が、2019年1月27日(日)午後3時から再開された。原発事故後は約1年余り強制避難区域に指定され立ち入り禁止になった。付属の幼稚園があるが休園の状態。2012年4月以後からは屋間のみ入れるようになった伝道所でのクリスマス礼拝を毎年12月に守ってきた。伝道所の信徒が1名、このクリスマス礼拝のために避難先の福島県いわき市から自宅のある小高に戻った。2012年4月以後からは屋間のみ入れるようになった伝道所でのクリスマス礼拝を毎年12月に守ってきた。伝道所の信徒が1名、このクリスマス礼拝のために避難先の福島県いわき市から自宅のある小高に戻った。

当面月一回の主日礼拝を守る。

集会の準備を毎回する。感謝である。負担にならないようにと願っている。昨年の12月が7回目のクリスマスの礼拝になった。東北教区の取り組みとして18年9月に「小高伝道所の今後を考える協議会」を小高伝道所で開催し放射能汚染の問題を含めた伝道所の直面する課題を共有した。今後は毎月1回の主日礼拝を第4週の午後3時からを基本として守りたいと願っている。特に東北教区で同じ地区に属する相双・宮城南地区の教会の応援が必要である。

全国の教会と伝道所、また関係する施設や学校の皆さんに祈っていただきたい。(保科 隆報)

東北教区被災者支援センター・エマオ活動終了

多くの支援者を得て活動



8年間支援してもらった東北教区被災者支援センター・エマオは、19年3月末ですべての活動を終えた。

東北教区では、3月23日に被災者支援センター委員会主催で「被災者支援センター・エマオの8年を感謝する会」を開催した。第一部礼拝、第二部感謝会で、教区内諸教会をはじめ県外の

「11246」の祈りを重ねて活動してきた。

各地から元スタッフ、ワーカー、食事ボランティア、初期の立ち上げにかかわった方たち、笹屋敷の前町内会長など60名の参加があった。懐かしい出合いがあり、都台で参加できない方にはビデオレターを送ってもらい、いろいろな方のエマオへの思いを聞くことができた。効率を求める現代において、エマオは「より深い」を大切に「スローク」を合言葉にして歩んできた。エマオさんが手伝ってくれたから

煙を続ける気になった」「津波は辛いことだけれど、これがきっかけでみんなと会えたのは嬉しい」「これからも忘れないでほしい」と被災地の方たちは言う。エマオを通して出来たつながりは、これからも続く。エマオを通して嬉しい出合いがあった一方で、痛みを持った方もいる。それらすべてを主が受け止めて下さるように。エマオを覚えて祈り、支えて下さった方たちに感謝する。(小川幸子報)

2019 年度「教師継続教育研修会」開催案内

教師委員会の主催で、准允後10年までの教師を対象とした研修会を、下記の要領で実施します。

- ◎名称 2019 年度教師継続教育研修会
- ◎主題 「続・説教と牧会」
- ◎日時 2019 年 8 月 20 日(火)14 時～22 日(木)12 時
- ◎場所 ハートピア熱海(静岡県熱海市伊豆山 717-18)
- ◎参加対象 准允後 10 年までの教師、他教派から転入後 10 年までの教師、その他教師委員会が承認した者
- ◎内容 講演1 小島誠志(久万教会牧師) 講演2 中道基夫(関西学院大学神学部教授)、他
- ◎参加費 1 万 8000 円
- ◎交通費援助 1 万円を超えた分を援助します。
- ◎申込み方法 下記問い合わせ先に連絡してください。開催要項・プログラム・申込書を送ります。申込み事項を記入の上、7 月 12 日(金)までにお申込みください。

2019 年 4 月 27 日

日本基督教団教師委員会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31 (TEL 03-3202-0546)

《会堂共済組合》多くの被害に迅速に対応

2018 年は自然災害が多発し、特に台風は9月から10月にかけて、北は北海道から南は沖縄までを襲った。教団の教会も建物に多くの被害が発生し、会堂共済組合に加入している教会から被害の報告が相次いで届いた。届けは2019年3月7日の段階で合計113教会に達した。

会堂共済組合では早速に罹災届の用紙を送付した。地域によっては業者が忙しすぎて見積りが出ないところもあるが、罹災届が届き次第迅速に対応した。

3月7日現在95教会に総額9156万円の支払いを実行した。教区別の支払い実績は下記のとおり。

まだ加入されていないところはぜひ問い合わせてもらいたい。現在の保険料との比較表をお送りする。教会・学校の財政の役に立ちたいと願っている。(辻井秀雄報/会堂共済組合常務理事)

2018 年台風 19 号・20 号・21 号・24 号被災状況一覧 (2019 年 3 月 7 日)

教区	被災教会数	支払済教会数	保険金支払額
北 海	3	2	117,500
関 東	6	6	1,488,400
東 京	10	10	6,385,100
西東京	4	3	916,300
神奈川	6	5	1,717,700
東 海	13	8	3,224,100
中 部	14	13	4,950,840
京 都	11	9	16,197,800
大 阪	29	25	49,434,200
兵 庫	10	7	3,513,800
九 州	7	7	3,594,400
合計	113	95	91,560,140

追悼

後宮俊夫牧師のこと

榎本榮次(隠退教師)



後宮俊夫牧師は去年の暮96歳の人生の幕を閉じ、天に帰られた。不思議な人だった。容姿はお世辞にもいいとは言えず、説教は何を言っているのか分からない話を長々とする。学歴はなく学閥もない。ユーモアがあるわけでもない。要領よく立ち回る器用さも持ち合わせていない。なのに彼の周りには人が集まり、教会員は皆よく働く。次々と大きな仕事をこなしていかれた。ご自分のことをこう言った。「わたしは何一つ自分から願ってやったことはない。行けと言うから行き、来い、と言うからついて来ただけ」。彼はまた、大事な判断の基準を「わたが思いではなく御心を」に定め、「迷ったときは『いやだなあ』と思う方を選ぶと間違いない」と言っていた。だからどんな圧力にも動じない人だった。大きな方向性は「御心を問う」ことに徹していた。失敗を責めないで大目に見てくれる優しい人。だから誰からも信頼された。それでも時々、雷が落ちることがある。そのときは誰もが震え上がる。元海軍将校の本性が出た。教会の働きの傍ら、世光福祉会、京都教区総会議長、教団総会議長、学校法人敬和学園理事長、養護老人ホームベスガ甲西、デイケア「おしどり」設立など働きは多岐にわたった。最後まで世界の平和と正義を祈り、実践された方であった。神が用いられたい不思議な指導者であった。

事務局報

辻 建氏(隠退教師)



19 年 3 月 17 日逝去、86 歳。京城市現ソウル市生まれ。64 年関西学院大学大学院卒業。同年より主恩、宝塚、夙川東を牧会し、09 年隠退。遺族は息・辻学さん。

篠原 信氏(隠退教師)



19 年 3 月 24 日逝去、92 歳。東京都生まれ。47 年



19 年 3 月 28 日逝去、89 歳。東京都生まれ。53 年日本聖書神学校卒業。同年より津屋崎、東郷、津屋崎、池袋西教会を牧会し、95 年隠退。遺族は義弟・亀井耕二さん。

お詫び・訂正

教団新報4900号2面「信仰職制委員会」報告文中、「小池磨理子」を「小池磨理子」に、お詫びして訂正いたします。



J・C・ヘボン(1815～1911 年)

明治学院の創立者の一人である J・C・ヘボン (James Curtis Hepburn) 博士がアメリカのペンシルベニア州ミルトンで誕生したのが 1815 年、生誕から 204 周年になります。

ヘボンの母は外国伝道に関心を抱いて『ミッシヨナリー・ヘラルド』という宣教師向けの雑誌を購読し、ヘボンも小さい頃からその雑誌をよく読んでいたとのこと。16 歳でプリンストン大学の 3 年に編入し、そこでラテン語、ギリシャ語、ヘブル語を習得しましたが、これが日本語訳聖書をつくる際に、役立つことになるのです。

ヘボンは、さらにペンシルバニア大学医学科に入り、1836 年には医学博士の学位を授与されました。卒業後、開業医をしていたヘボンは、生

涯の伴侶であるクララ・メリー・リート (Clarissa Maria Leete) と出会い、東洋に福音を伝える使命感を確かめ合って結婚いたします。そして、1841 年、米国海外伝道協会の要請を受け、新婚旅行を兼ねてシンガポールに旅立ちます。シンガポール、アモイ、マカオに滞在しますが、クララが健康を害したため、ニューヨークに帰国します。1846 年にニューヨークで再び開業しますが、人柄と治療の確かさで 4 つの病院が繁盛し、当時、ニューヨークで五本の指に入るほどの大金持ちであったと言われて

ています。そのヘボンは、1883 (明治 16) 年、68 歳の時に、次のような手紙を記しています。

「かつてわたしが、この未知の国に向かって行こうとして、ニューヨークでの富と楽しみと栄達のあらゆる望みを振り捨てたときに、多くの人々は、私を愚か者だとあざ笑いました。けれどもわたしは一時たりとも、そのことを後悔したことはありません。これに対してのわれらの主の約束は、わたしの場合には、満たされてなお余りあります。主は実に私に対して恵み深く、親切であり、またいつくしみ深くありました。ですから、わたしは主の助けによって死ぬまで主に仕えてきたのです。こうした奉仕のうちに年老いていくことは、何と嬉しいことではありませんか」(高谷道男編訳『ヘボン書簡集』岩波書店、1959 年)。

※

1859 (安政 6) 年に宣教医として

宣教師からの声

主の約束を信じて— James Curtis Hepburn

小暮 修也

(明治学院学院長)

来日したヘボンは、庶民の使う日本語に関心を持ちました。ラテン語、ギリシャ語、ヘブル語、マレー語、中国語をすでに習得していましたが、日本語は難しかったようです。特に、英米人の参考となる辞書がなく、まず辞書作りを目ざしました。ヘボンは散歩に手帳を持ち、いつも「コレハ、ナンデスカ?」と聞き、手帳に書き留めていたと言います。このようにして日本語を編集し、1867 (慶応 3) 年に『和英語林集成』(A JAPANESE AND ENGLISH DICTIONARY 1867) という本格的な和英・英和辞典が完成します。この『和英語林集成』は版を重ねますが、3 版から用いられた表記がヘボン式ローマ字として世界各国の人の発音可能なものになるのです。

1886 (明治 19) 年に 3 版以降の版權を譲り、その代金 2 千ドルをヘボン塾から発展した明治学院に寄付し、これにより明治学院に初代ヘボン館が建てられます。

また、「何とかして一日でも早く日本人の手に聖書を持たせたい」と願

い、ヘボン、S・R・ブラウン (Samuel Robbins Brown)、ジェームズ・バラ (John Craig Ballagh) 夫妻、タムソン (David Thompson)、D・C・グリーン (Daniel Crosby Green)、奥野昌綱、高橋五郎らが協力して聖書の翻訳作業を進めます。そして、1880 (明治 13) 年に新約聖書、1887 (明治 20) 年に旧約聖書の翻訳が完成します。

さらに、1873 (明治 6) 年の「キリシタン禁制高札撤去」後の 1874 (明治 7) 年、晴れて 18 名で横浜長老公会を設立します。これが現在の横浜指路教会で、シロとは「救い主」の意味があり、ヘボン夫妻の母教会 Shiloh Church から取られた名前と言われています。

このような目覚しい働きをしたヘボンですが、弟にあてた手紙で「自分はただ普通有能力と学識をもった一個の人間にすぎない。他の人がなし得ないようなことは何もやっていないのです」と謙虚に記しています。

(Kyodan Newsletter より)

教団年鑑係からのお知らせ

『日本基督教団年鑑 2019』の追録を、5 月中旬に発行します。

第 41 総会期の教団三役、常議員会、各委員会、新設委員会および執行機関等の名簿が主な内容です。正誤表も付いています。

ご希望の方は、年鑑をお求めになった書店または教団事務局まで直接お申し込み下さい。

日本基督教団事務局総務部 〒169-0005 1

東京都新宿区西早稲田 2-13-18 (TEL 03-1320-10541、FAX 03-13207-13918、

E-mail somu-b@ucc-j.org)

ACEF バングラデシュキッズ訪問ステディツアーのご案内

◎日時 2019 年 8 月 9 日(金)～20 日(火)

◎一泊準備会(全員参加) 2019 年 7 月 6 日(土)～7 日(日)

◎定員 10 名

◎費用 約 25 万円

◎申込期日 2019 年 6 月 14 日(金)

◎連絡先 アジアキリスト教育基金(ACEF) (TEL 03-32008119、25、FAX 03-6278-9180、

E-mail acef@acef.or.jp http://www.acef.or.jp)



寺田 夏樹さん

生まれ故郷を離れて



1994 年千葉市出身。美浜教会員。

いよいよ社会人生活がスタートした。しかも、初めて実家を離れての生活の始まりと同時に、である。千葉出身であるが、社会人のスタートは、遠く離れた高知で始められる。不安に感じることもあったし、神に揺さぶられていると感じることもあったが、礼拝で整えられた今は、神の導きに身を委ねるということを中心実感している。

就職先は、南国市にある教団関係学校の「清和女子高等学校」である。受け持つ教科は理科。小学校時代の理科の授業が楽しかったことがきっかけで、幼少期から理科の先生を目指していた。そういう意味では、幼少期の夢を、神

の導きの中で見事実現させたということになる。専門は化学。聖書(信仰)と化学の関係について、神が創造されたビースを用いてパズルのように組み替える作業をするのが化学の世界だと思っている。パーツを生み出すのは神であり、聖書(信仰)と化学は矛盾なく両立する」と語る。

就職先は、南国市にある教団関係学校の「清和女子高等学校」である。受け持つ教科は理科。小学校時代の理科の授業が楽しかったことがきっかけで、幼少期から理科の先生を目指していた。そういう意味では、幼少期の夢を、神

信仰生活は、順調と言えは順調だと感じている。教会へは、クリスチャンである母親のお腹にいたときに、生まれる前から連れて行ってもらっていた。中学 2 年で洗礼を受けた。母親は、教会生活について強制することはなかった。

ただ、だからと言って、必要以上に伝道、伝道と力んではない。キリスト教主義学校で働くクリスチャンの教師として、自然体の自分の姿を証できればと思っている。

都会の教会で育った教会青年が、都会を離れて新しい信仰の歩みを始める。ハレルヤ。

総幹事の働きを担って 1 年がたった。それまで日曜日を中心

に回る教会生活から一変して、月曜日から金曜日までのサラリーマンのような生活に何か後ろめたさを感じながら、たくさん

視野を広げる

の委員会や海外出張など多くの人と出会い、目まぐるしく動き回るうちにあっという間に過ぎた 1 年間だった。

総幹事となって最も大きな意識変革は、一教会の牧師として教会員のことを配慮し、付帯施設のことや教区や近隣教会のこと

を配慮することを中心とした。以前は教会に送られてくる書類には、申し訳ないが多くの目を通さずにいたように思う。また、教団の事務局、出版局、年金局の職員が毎朝礼拝をもって一日を始めるが、その際に信

徒の友」の毎日の糧にある「今日祈る教会」をあげて、それぞ

れの教会の現状と祈りの課題に心を合わせて祈っている。その教会に毎日励ましのはがきを書くことも大切な仕事になっており、また返事をいただくこともある。これも以前の生活では考えられなかったことである。

こうして、遅々たる歩みではあるが日本と世界の教会の宣教の現状と課題に耳を傾け、捉える視野が広がられていることに感謝している。

(教団総幹事 秋山 徹)